



【消防ピアカウンセラー養成講座】のご案内

NPO 法人日本消防ピアカウンセラー協会

消防職員・団員は、現場活動において強いストレス（惨事ストレス）にさらされることがあります。

消防職員・団員は、部隊（グループ）で活動することから、同じ仲間どうしで支えあってきました。

「惨事ストレス」ということばが使われる以前から、結果としてそれが惨事ストレスケアにつながっていたのです。

日本で消防活動における惨事ストレス対策が始まったとされる頃は、PTSD などの精神疾患を早期に発見・専門家の治療につなげるというモデルでした。

しかし、専門家の治療が必要なレベルでなくても、消防の仲間が惨事ストレスケアについて学び、傾聴の技術を身につけて支援することの必要性・重要性が強く認識されてきました。

この支援を「ピアサポート」、これを行う人を私たちは「消防ピアカウンセラー」と呼んでいます。

NPO 法人日本消防ピアカウンセラー協会は、多くの消防職員・団員のみなさまに、惨事ストレスに関する知識や傾聴の技術を学び、消防ピアカウンセラーになっていただきたいと願っています。

その目的で「消防ピアカウンセラー養成講座」を開催しております。

養成講座は、様々なコースがあります。

- ① 養成講座を初めて受ける方が、座学・実習（2日間）通しで受講し、消防ピアカウンセラー認定試験を受験する。 費用：27,000 円
- ② 養成講座を初めて受ける方が、養成講座を2回に分けて受講できます。
（下記のア・イの順に受講すること。イの実習を先に受講することはできません。）
ア. 座学（1日目）のみ受講する。 費用：13,500 円
イ. 実習（2日目）は2年以内に同講座を受講すれば、認定試験を受験できます。
受講料は認定試験受験を含み 費用:13,500 円
- ③ すでに日本消防ピアカウンセラー協会の認定を受けている消防ピアカウンセラーが、復習のため2日間通しで受講する（この場合、認定試験を受験する必要はありません） 費用：20,000 円
- ④ すでに日本消防ピアカウンセラー協会の認定を受けている消防ピアカウンセラーが、復習のため座学（1日目）のみ再受講する。 費用：12,000 円
- ⑤ すでに日本消防ピアカウンセラー協会の認定を受けている消防ピアカウンセラーが、復習のため実習（2日目）のみ再受講する。 費用：12,000 円

※養成講座は対面で実施いたします。

※初めて養成講座を受講する方で2回に分けての受講の場合、実習の2日目を先に受講することはできません。

※講師は、消防職員・団員の惨事ストレスケアに、長年たずさわってきた大学教員・公認心理師
精神保健福祉士・指導者として認定を受けた消防ピアカウンセラー（消防職員）などです。

ご不明な点がございましたら、HP よりお問い合わせください。 <https://www.npojfpca119.or.jp/>

みなさまのご参加を、お待ちしております。

消防ピアカウンセラー養成講座のカリキュラム

1日目

時 限	項 目	担 当
9:30~9:50	受付	事務長 秋本
9:50~10:00	オリエンテーション	副理事長 幾田
10:00~10:10	開講挨拶	理事長 安達
10:10~12:00	惨事ストレス	松井講師
12:00~13:00	昼休み	
13:00~14:00	惨事ストレス反応と傾聴技法	秋本講師
14:00~14:10	休憩	
14:10~16:40	傾聴技法の実習	笹川講師及び実技指導者
16:40~16:50	研修振り返り	笹川講師
16:50~17:00	事務連絡等	事務長 秋本

2日目

時 限	項 目	担 当
9:00~9:10	オリエンテーション	事務長 秋本
9:10~11:00	惨事ストレスカウンセリングの実際	秋本講師
11:00~12:00	ピアカウンセリング実習	笹川講師及び実技指導者
12:00~13:00	昼休み	
13:00~14:30	ピアカウンセリング実習	笹川講師及び実技指導者
14:30~14:35	休憩	
14:35~14:50	倫理綱領の解説	理事長 安達
14:50~14:55	講座修了式	理事長 安達
14:55~15:00	認定試験等の説明	副理事長 幾田
15:00~15:10	認定試験会場準備	事務長 秋本
15:10~16:00	認定試験	試験委員
16:00~	認定試験終了者から順次退出し養成講座終了	